

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	○		人数や活動によってはホールを使用したり、ドアを開けて部屋を広くしています。
	2 職員の配置数は適切であるか。	○		利用者の状況に合わせて職員配置をしています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	○		事業所内はバリアフリー化されており、蛇口の種類が複数あるなど、特性に応じて使用できるようになっています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		朝、昼、夕と換気をし、清掃を行っています。使用した物、場所は毎回消毒を行っています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		月1回の会議には職員が参加し、意識付けを行っています。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	○		年1回実施しています。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	○		ホームページで公開しています。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	外部評価は、形ややり方を含め今後検討していきます。今後の課題です。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○		施設内研修を積極的に行っています。また、外部研修には多数参加しています。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		保護者からの聞き取りをし、事業所内のケース会議で課題を話し合い支援計画書の作成を行っています。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	○		利用児の実態や課題が分かり易い物を使用しています。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		個別支援計画書を作成の際には、個人の障害特性や家族の意向を汲み、本人・保護者の希望に沿うよう、協力関係機関との連携を心がけ作成しています。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	○		個別支援計画書に沿った支援を職員間で共有し、行っています。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		職員が毎月ローテーションで月案を作り、職員みんなで活動プログラムを考えています。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		同じ活動の中でも、利用時の年齢、興味、特性に合わせたプログラムをその都度考えています。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか。	○		利用児や活動によっては個別活動と集団活動を組み合わせ、計画書を作成しています。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	○		毎朝ミーティングを行い、利用者確認、活動内容、担当を確認しています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		支援終了後に利用者状況を共有したり、支援や利用児の振り返りを行い、これからの支援につなげています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎日支援の内容、課題・改善点等を記録しています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	○		半年ごとに保護者とのモニタリングを行い、計画書の見直し、目標設定を行っています。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか。	○		担当者会議には、児発管や担当職員が参加しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	○		必要に応じて連携し、支援の向上に努めています。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。	○		現在医療的ケアを必要とする児童がいませんが、受け入れの際には体制の整備を行います。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか。	○		現在医療的ケアを必要とする児童がいませんが、受け入れの際には体制の整備を行います。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		相談支援専門員と連携し、情報共有できる場を設けたり、直接支援内容等の情報を伝達しています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		サービス担当者会議で情報共有を行っています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	○		児童発達支援センターの研修に参加したり、児童発達支援事業所に訪問、交流をしています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。	○		療育内の散歩で、近くの保育園へ訪問したり、幼稚園、保育園の行事を見学しに行っています。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		積極的に参加しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		送迎時や、連絡帳などで伝え合い、必要に応じて面談、モニタリングを行っています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか。	○		ペアレントプログラムを受けた職員が中心となって支援を行っています。今後保護者に対してのペアレントプログラム開催をやりたいと思っています。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		契約時に説明を行い承諾を頂いています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		個別支援計画書の内容を保護者に説明し、計画内容の同意を得ています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		相談があった際は面談をしています。 寄り添った助言と支援を心掛けています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	<input type="radio"/>		交流会や親子療育を開催し、保護者のつながりの場を設けています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		相談があったときには迅速に対応できるよう心掛け、相談内容に応じて適切な職員で面談を行っています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		毎月お便りを発行したり、毎日ブログで情報を発信しています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	<input type="radio"/>		法人内の個人情報保護規定に沿って対応しています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>		丁寧に分かりやすい表現で伝えるように心がけています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>		地域交流会を開催し、地域の方を招待したり、地域のイベントに積極的に参加しています。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>	
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		毎月避難訓練を実施しています。
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		契約時に確認を行い、書面で保管するほか、定期的に保護者と状況確認をしながら職員間で共有をしています。
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>		対象児がいる場合は保護者を通じ医師からの指示に基づき対応しています。
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	<input type="radio"/>		ファイルに記録し職員会議にて報告・検証しています。
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		虐待防止研修を内外で受けています。
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		同意書を作成し保護者に説明を行った上で同意を得ています。